

収納で伝える無印良品の「感じ良いくらし」
グローバルプロモーション「Compact Life」が始まります



無印良品を展開する株式会社良品計画(東京都豊島区/代表取締役社長 松崎暁)は、2015年9月11日より無印良品の提案する「感じ良いくらし」を“Compact Life”という言葉で表現し、「収納を中心としたくらしの提案をグローバルで展開してまいります。シンガポール旗艦店改装オープン記念イベント収納展“MUJI Storage exhibition ~Compact Life~”および同じく改装オープンする世界最大旗艦店・無印良品有楽町で9月4日からビジュアルアセットを先行配信いたします。

一人ひとりが大切にしている感じ良いくらし “Compact Life”

「生活に本当に必要なものを本当に必要なかたちでつくる」

1980年に無印良品が生まれたときから大切にしている考え方です。

愛着のあるもの、大切にしているくらし、本当に必要なものは人それぞれ。

一人ひとりが大切にしている感じ良いくらしを、“Compact Life”として提案していきます。

無印良品の考える“Compact Life”とは、ものを持たないことや小さく生活することではありません。

無駄のないデザインと汎用性のある商品で、くらしを整え、住まう人の個性を生かした感じ良いくらしを実現することです。

このような考え方を世界に向けて「収納」にまつわるくらし方を中心に発信していきます。

国内店舗では9月11日から11月5日まで、住空間売場で「収納はくらしのかたち」と題した売場展開をいたします。

期間中店頭にて冊子「Compact Life ~収納はくらしのかたち~」を無料配布いたします(数量に限りがございます)。

WEBサイト「Compact Life」(URL:<http://www.muji.com/jp/compactlife>)では、9月11日より、日本語、英語、中国語(簡体字)にてコンテンツ配信を行い、順次、中国語(繁体字)、韓国語と言語を増やして世界に向けて情報を発信していきます。

また、“Instagram”を中心としたSNSでより一層の拡散が図れるよう、さまざまなくらしを10~15秒のショートムービーとして楽しめるほか、連続したストーリーとしても楽しめる仕様となっています。

なお、無印良品有楽町では、今年の春21_21 DESIGN SIGHTで開催された企画展「単位展 —あれくらい それくらい どれくらい?」で発表し、話題になった建築家・美術家の佐野文彦さんとのコラボレーション作品「無印良品の単位」を元に、スケールアップした「ユニットシェルフでできた家」を9月4日(金)より特別展示いたします。無印良品の考える“Compact Life”を支える単位=モジュールを伝えるインスタレーションとしてお楽しみください。